

公開ワークショップ

「木質科学の新展開をめざしたプラットフォーム構築を考える」

共催：東京大学大学院農学生命科学研究科，京都大学生存圏研究所

協賛：日本木材学会

日時：2006年3月22日（水）13:30-17:30

会場：東京大学農学部1号館2階8番教室（農学部正門を入れて右側の建物）

参加費：無料（ただし，懇親会は有料）

プログラム：

第1部 新しい研究のシーズを拾う

13:30-16:00

木材の魅力を建築にとりこむ

稲山正弘（東京大学）

新しい分析技術が拓く世界

福島和彦（名古屋大学）

国際交流の中で研究分野を構築する

杉山淳司（京都大学）

バイオマスエネルギー利用の潮流を捉える

美濃輪智朗（(独)産業技術総合研究所）

ゲノム情報を生かす

割石博之（九州大学）

第2部 パネル討論：木質バイオマス利用推進のために求められる研究課題

16:00-17:30

パネラー：岡村和哉（林野庁）

岡田久典（NPO法人バイオマス産業社会ネットワーク）

高田克彦（秋田県立大学）

渋谷龍也（(独)森林総合研究所）

浦木康光（北海道大学）

懇親会 17:30-19:30

農学部生協食堂（参加費：2,000円）

オーガナイザー：鮫島正浩（東京大学大学院農学生命科学研究科）

TEL:03-5841-5255

FAX:03-5841-5273

E-mail: amsam@mail.ecc.u-tokyo.ac.jp